



アドビ システムズ 株式会社が ベクトルグラフィックの可能性を拡げる Adobe Illustrator CS2 日本語版を発表

新たなバージョンで画期的なクリエイティブツールを搭載し、
モバイル向けコンテンツの先進的な制作フォーマット SVG-t をサポート

【2005 年 6 月 7 日】

アドビ システムズ 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 幹）は本日、印刷、アニメーション、Web、モバイル用途のグラフィックを多用した、ベクトルコンテンツ制作のための業界標準ツールの新バージョン「Adobe® Illustrator® CS2 日本語版」を発表しました。同製品は、単体ソフトウェアとして、また同日発表の Adobe Creative Suite 2 日本語版（詳細は Adobe Creative Suite 2 日本語版発表プレスリリースをご参照ください）の主要構成製品としても提供されます。Adobe Illustrator CS2 は、ライブトレースやライブペイントなどの画期的なクリエイティブツールを備えるほか、強化されたユーザインタフェース、モバイルプラットフォームへの出力を可能にする SVG-t (Scalable Vector Graphics Tiny) をはじめとする広範なファイルフォーマットをサポートするなど、デザイナーはベクトルグラフィックの可能性を再認識することができます。

Adobe Illustrator CS2 日本語版は Macintosh® 版および Windows® 版ともに、2005 年 7 月上旬より、アドビストア (<http://www.adobe.co.jp/store/>) および全国のアドビ製品取扱い会社を通じて購入することができます。アドビストアでは、Adobe Illustrator CS2 日本語版の予約受付を本日より開始します。また、アドビストアでのダウンロード販売も 7 月上旬から開始予定です。

アドビストア提供価格（税込み、送料別）

Adobe Illustrator CS2 日本語版（Macintosh 版／Windows 版）

■ 通常版 83,475 円 （本体価格 79,500 円）

■ アップグレード版^{※1} 26,250 円 （本体価格 25,000 円）

※1 アップグレード版購入対象者は、Adobe Illustrator CS 以前の日本語版登録ユーザです。

■ アカデミック版 29,400 円 （本体価格 28,000 円）

なお、大規模な導入をお考えの方にお得なアドビライセンスプログラムをご用意しております。詳細は www.adobe.co.jp/aoo をご参照ください。

アドビ システムズ社 社長兼最高執行責任者 シャンタヌ ナラヤン (Shantanu Narayan) は次のように述べています。「デザイナーは、Adobe Illustrator CS2 を導入することで、手書きのスケッチをイメージどおりに変換、彩色し、好みのメディアに配信するという、これまでにないベクトルグラフィックへのパワーを手にすることができます。Adobe Illustrator は、グラフィックデザインの最先端ツールであり、また新しいモバイルオーサリングのための機能も供え、あらゆるデザインとパブリッシングワークフローの重要な構成要素であり続けます」

革新的なクリエイティブツール

Adobe Illustrator CS2 は、画期的な新機能で創造の可能性を拡げ、デザイナーの生産性を向上させます。ライブトレースは、スキャンした手書きのスケッチや写真を簡単かつ正確に Illustrator アートワークに変換する機能です。この機能を使って完全に編集および拡大可能な Illustrator アートワークをわずか数秒で作成することができます。また、ライブペイントを利用すれば、どのような方法で制作されたアートワークであっても、モニタ表示を見ながら素早く直感的に彩色することができます。ライブペイントは、新たな輪郭を素早く作成するにはどうしたらいいか、というイラストレーション共通の課題も解決します。

ユーザインタフェイスの最適化

クリエイティブプロフェッショナルは、Adobe Illustrator CS2 の新しいコントロールパレットとカスタムワークスペースを使って、新規および既存のツールを探して、自らのワークスペースとワークフローを最適化することができます。コンテキストに応じて機能が変わるインタフェイスであるコントロールパレットを利用すれば、一般に使われるパレットの 80% にあたる操作や設定を一箇所からアクセスすることができます。メニューや機能を素早く選択し、アートワークのための画面スペースを確保できます。また、カスタムワークスペースは、特定のワークフローやプロジェクトで必要となるパレットを選択し、それらを配置し、ワークスペースに名前を付けて保存しておく、ウィンドウメニューからアクセスできるだけでなく、デザイナーと共有することができます。

柔軟な出力と緊密な統合

Adobe Illustrator CS2 を活用することで、それが印刷用のデザインか、Web あるいはモバイルプラットフォーム向けのデザインであるかを問わず、発案から最終的な見直しまでのクリエイティブな共同作業を容易に行うことができます。Adobe Illustrator CS2 は、印刷ワークフローのための業界標準である PDF/X、Web アニメーション向けの Macromedia® Flash™ (SWF)、SVG など広範なファイルフォーマットをサポートしています。Adobe Illustrator CS2 がサポートする SVG には、動画メッセージ、モバイル e コマース、モバイルエンターテインメントなどの各種アプリケーション向けフォーマットである SVG-t も含まれています。

Adobe Illustrator CS2 は、Adobe Photoshop® のレイヤーをサポートするだけでなく、フィルタおよびエフェクトへ直接アクセスすることができ、Adobe Photoshop CS2 との緊密な統合を実現しています。Photoshop との統合が強化されたことで、クリエイティブな作業を行う上でのより大きな柔軟性と Adobe Creative Suite 2 全体のワークフローにおけるコントロールを得ることができます。Adobe Illustrator CS2 には、生産性を向上させ、イメージを膨らませ、ひらめきを得るためのハブとして機能し、さまざまなマルチビューのファイルブラウジングと Adobe Creative Suite 2 の構成製品すべてにわたってのスムーズなインテグレーションを提供する Adobe Bridge が含まれています。また Adobe Bridge からアクセスすることができる Adobe Stock Photos は、レイアウトやデザイン作業上必要となるロイヤリティフリーで高品質な画像を、複数のプロバイダからまとめて購入することができる新しいストックフォトサービスです（詳細は Adobe Stock Photos 発表プレスリリースをご参照ください）。

必要システム構成

Macintosh 版

- PowerPC® G3、G4、または G5 プロセッサ*
 - Mac OS® X v.10.2.8 ~ 10.4 (10.3.4 ~ 10.4 を推奨)
 - 256MB 以上の RAM (512MB 以上を推奨)
 - CD-ROM ドライブ
 - 960MB 以上の空き容量のあるハードディスク
 - 1024 × 768 以上の解像度をサポートするディスプレイ
 - 16bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード
 - マルチメディア機能を使用するには QuickTime 6.5 が必要
 - プロダクトアクティベーション (ライセンス認証) のためにインターネット接続または電話回線
 - Adobe Stock Photos や付随するサービスのためにブロードバンドインターネット接続
- ※ PowerPC G5 には Mac OS X 10.3 以上が必要です

Windows 版

- インテル® Pentium® III または 4 クラスプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
- Microsoft® Windows 2000 日本語版 Service Pack 4、または Windows XP 日本語版 (Service Pack 1 または 2)
- 256MB 以上の RAM (512 MB 以上を推奨)
- CD-ROM ドライブ
- 820MB 以上の空き容量のあるハードディスクドライブ
- 1024 × 768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ
- 16bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24bit カラー以上を推奨)
- マルチメディア機能を使用するには QuickTime 6.5 が必要
- プロダクトアクティベーションのためにインターネット接続または電話回線
- Adobe Stock Photos や付随するサービスのためにブロードバンドインターネット接続

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、効果的で信頼性の高いデジタルコンテンツを製作、管理、配信するためのソフトウェアソリューションを提供する世界有数の企業です。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。